

～瀬戸内を代表する47の美術館が一堂に集う～

## 「せとうち美術館サミット」及び「特別講演」の開催について

(平成25年11月17日(日)開催)

せとうち美術館ネットワーク(1)では、平成25年11月17日(日)倉敷市立美術館にて、「せとうち美術館サミット」(2)を開催いたします。

当日は、世田谷美術館主任学芸員 塚田 美紀氏と、大分市美術館長 菅 章氏のお二方を講師にお招きし、美術館を活用した教育普及事業などの内容で、それぞれご講演いただきます。

また、特別講演後に、ネットワーク参加47施設の代表者及びネットワークアドバイザーである鳴門教育大学大学院 山木朝彦教授をはじめとする学識経験者5氏が、新規事業や美術館が日頃から取り組んでいる美術教育普及等について意見交換を行う、「せとうち美術館サミット」を開催します。

**特別講演は、どなたでも聴講いただけます(参加費は無料)ので、多数のご参加をお待ちしております。**

**開催場所** : 倉敷市立美術館(倉敷市中央2丁目4-1)

**開催日時** : 平成25年11月17日(日) 13:30～17:00

### プログラム

#### ①特別講演(定員 150名程度)

13:00 受付・開場

13:35 特別講演 世田谷美術館 主任学芸員 塚田 美紀氏

美術館で、ひそかに冒険を ～教育プログラムの実験あれこれ～

14:20 特別講演 大分市美術館 館長 菅 章氏

地域における美術館の役割とビジョン ～テオ・ヤンセン展におけるアウトリーチ活動をとおして～

15:05 質疑応答

15:20 終了

#### ②せとうち美術館サミット(定時総会)(関係者のみ約50名)

15:30 美術館サミット

17:00 終了

「特別講演」聴講料 無料(事前申込制) 定員150名程度

「特別講演」聴講申込方法

インターネット又はファックスにて申込みいただけます。

インターネット・・・「せとうち美術館ネットワーク」のホームページにある応募フォームから申込みください。

<http://www.jb-honshi.co.jp/museum/summit/index.html>

ファックス・・・「せとうち美術館サミット特別講演」の聴講希望、氏名、同行者の氏名連絡先電話番号を記入のうえ、以下のファックス番号へお申込みください。

お申込みファックス番号 078-291-1359

(せとうち美術館ネットワーク事務局)

なお、定員(150名)に達した時点で申し込みを締め切らせていただきます。

**主催者** せとうち美術館ネットワーク

(事務局:本州四国連絡高速道路株式会社、一般財団法人本州四国連絡高速道路協会)

**後援** 岡山県・岡山県教育委員会・倉敷市教育委員会

## 1【「せとうち美術館ネットワーク」とは？】

瀬戸内の美術館が相互にネットワークを形成して、地域全体としてのアートの魅力を発信する組織が「せとうち美術館ネットワーク」です。ネットワークでは「子どものアート感想文」募集などを通じて、教育普及活動にも力を尽くしています。

平成20年10月の発足時に6施設でスタートしましたが、現在は47施設に拡大しました。

**せとうち美術館ネットワークでは、以下のような事業も行っています**

- 「子どもアート感想文」の作品集作成・配布
- 特別講演会の開催
- 親子鑑賞バスツアーの開催

**せとうち美術館ネットワーク**

- 兵庫県立美術館
- 福尾忠則現代美術館
- 白アリ美術館
- 神戸市立博物館
- 神戸市立小磯記念美術館
- 伊丹市立美術館
- 明石市立文化博物館
- 姫路市立美術館
- 岡山県立博物館
- 伊丹市立美術館
- 岡山県立美術館
- 岡山県立オリエンタル美術館
- 林原美術館
- 倉敷市立美術館 本館
- 第二郷土美術館 分館
- 瀬戸内市立美術館
- 倉敷市立美術館
- 笠岡市立竹島美術館
- 井原市立田中美術館
- 広島県立美術館
- ひろしま美術館
- 広島市現代美術館
- 尾道市立美術館
- なかつ美術館
- 平山郁夫美術館
- ふくやま美術館
- 広島県立歴史博物館
- 徳島県立近代美術館
- 相生森林美術館
- 香川県立ミュージアム
- 高松市美術館
- 高松市塩江美術館
- 香川県立栗山陸奥せとうち美術館
- 丸亀市福原第一現代美術館
- 金刀比羅宮表書院
- 金刀比羅宮高橋由一館
- 金刀比羅宮宝物館
- 愛媛県美術館
- 今治市河野美術館
- 今治市玉川近代美術館
- 今治市上瀬歴史民俗資料館(村上三島記念館)
- 今治市大三島美術館
- とことろミュージアム大三島
- 今治市伊東豊雄建築ミュージアム
- 今治市若田健雄と子のミュージアム
- 高知県立美術館
- 香美市立美術館

(平成25年10月 新規参加施設) なかつ美術館 (広島県尾道市)

## 2【「せとうち美術館サミット」とは？】

「せとうち美術館サミット」とは、「せとうち美術館ネットワーク」の関係者が一堂に集まり、今後の事業について意見交換する定時総会で、平成21年7月の第1回(於:岡山市)、平成22年10月の第2回(於:神戸市)、平成23年10月の第3回(高松市)、平成24年11月の第4回(福山市)に引き続き、今回は11月17日(日)に倉敷市立美術館で開催いたします。

当日は、どなたでも聴講いただける「特別講演」に引き続き、ネットワーク参加47施設の代表者およびネットワークアドバイザーである鳴門教育大学大学院 山木朝彦教授をはじめとする学識経験者5氏が、新規事業や美術館が日頃から取り組んでいる美術教育普及等について意見交換を行います。

昨年のサミットの様子(第4回 福山会場(広島県立歴史博物館))

講演会の様子



サミットの様子



## 【「特別講演」 講師のご紹介 (講演順)】

### 美術館で、ひそかに冒険を ~教育プログラムの実験あれこれ~



塚田 美紀(つかだ みき) 氏  
世田谷美術館 主任学芸員

#### プロフィール

1970 年生まれ。

東京大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得退学後、2000 年より世田谷美術館に勤務。

地域の学校との連携プログラムをはじめ、10 代以上の参加者による美術と身体表現のワークショップ、美術館の建築空間を活かしたパフォーマンスシリーズなどユニークな企画を手がける。

「冒険王 横尾忠則展」(2008 年)、「エドワード・スタイケン写真展」(2013 年) など近年は展覧会も担当。

主な著書(分担執筆):

・『子どもたちの想像力を育む アート教育の思想と実践』(東京大学出版会、2003 年)

・『博物館の学びをつくりだす その実践へのアドバイス』(ぎょうせい、2006 年)

・『展示の政治学』(水声社、2009 年)

主な訳書:

・『子どもたちの 100 の言葉 - レッジョ・エミリアの幼児教育』(共訳、世織書房、2001 年)

・『エドワード・スタイケン写真集成』(岩波書店、2013 年)

## 地域における美術館の役割とビジョン

### ~テオ・ヤンセン展におけるアウトリーチ活動をとおして~



菅 章(すが あきら) 氏  
大分市美術館 館長

#### プロフィール

1953 年大分市生まれ

東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業

鳴門教育大学大学院修士課程修了

受賞

第 11 回芸術評論募集 佳作(美術出版社・1993 年)

第 28 回教育美術賞・佐竹賞教育美術賞(1993 年)

彫刻の森美術館開館 25 周年記念彫刻評論 佳作賞(1994 年)

主な企画展

『ネオ・ダダ JAPAN 1958 - 1998』(1998 年)、『吉村益信の実験展』(2000 年)、『村井進吾 - 思考する石』(2001 年)、『アート循環系サイト』(2002 年)、『磯崎新 形態と機能』(2004~2005 年)

著書

・『彫刻評論集』(共著・彫刻の森美術館・1995 年)

・『Z O K E I』(共著・六耀社・1997 年)

・『美術鑑賞宣言』(共編著・日本文教出版)(2003 年)

所属 国際美術評論家連盟会員



## 【「せとうち美術館ネットワーク」アドバイザー】

鳴門教育大学大学院教授(美術教育学)	山木 朝彦 氏
岡山大学大学院准教授(美術教育学)	赤木 里香子 氏
三重大学教育学部准教授(国語教育学)	守田 庸一 氏
文教大学国際学部専任講師(博物館・美術館教育学)	井上 由佳 氏
高知大学教授(美術教育学)	金子 宜正 氏

### 倉敷市立美術館 アクセス



#### ■ 交通案内

JR倉敷駅から南に徒歩10分

#### バスをご利用の場合

倉敷駅前から

- 両備バス／3番乗り場 吉岡行き  
大原美術館前下車 徒歩1分
- 両備バス／4番乗り場 大高行き  
大原美術館前下車 徒歩1分
- 下電バス／5番乗り場  
(塩生線)  
(茶屋町・イオンモール倉敷線)  
大原美術館前下車 徒歩1分

#### お車をご利用の場合

- 山陽自動車道倉敷ICより約15分
  - 山陽自動車道早島ICより約15分
- 美術館専用の駐車場はございません。  
周辺の有料駐車場をご利用ください。

瀬戸内を代表する47の美術館が一斉に集う

# せとうち美術館

参加費  
無料

# サミット特別講演

開催

- 主催：せとうち美術館ネットワーク  
(事務局:本州四国連絡高速道路(株)・(一財)本州四国連絡高速道路協会)
- 後援：岡山県・岡山県教育委員会  
倉敷市教育委員会

開催日時

平成25年11月17日(日)

特別講演会	13:30~15:20 (受付13:00より)
	13:00~ 受付・開場
	13:35~14:20 特別講演1 (塚田 美紀)
	14:20~15:05 特別講演2 (菅 章)
	15:05~15:20 質疑応答

開催場所

## 倉敷市立美術館

倉敷市中央2-6-1

(アクセス)

- ◎倉敷駅から南に徒歩10分
- ◎路線バス「大原美術館前」徒歩1分
- ◎倉敷ICより約20分又は早島ICより20分

※お車で越しの方は、周辺の駐車場をご利用ください。



### ◆美術館とせとうち美術館ネットワークとは

瀬戸内の美術館が相互にネットワークを掲載して、地域全体としてのアートの魅力を発信する組織が「せとうち美術館ネットワーク」です。魅力ある47施設が参加しています。ネットワークでは「子どものアート感想文」募集などを通じて、教育普及活動にも力を尽くしています。

## 特別講演

美術館で、ひそかに冒険を  
～教育プログラムの実験あれこれ～



世田谷美術館  
主任学芸員  
つかだ みき  
塚田 美紀

### プロフィール

1970年生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得退学後、2000年より世田谷美術館に勤務。地域の学校との連携プログラムをはじめ、10代以上の参加者による美術と身体表現のワークショップ、美術館の建築空間を活かしたパフォーマンスシリーズなどユニークな企画を手がける。「冒険王 横尾忠則展」(2008年)、「エドワード・スタイケン写真展」(2013年)など近年は展覧会も担当。

- 主な著書 (分担執筆) 『子どもたちの想像力を育む アート教育の思想と実践』(東京大学出版会、2003年)、『博物館の学びをつくりだす その実践へのアドバイス』(ぎょうせい、2006年)、『展示の政治学』(水声社、2009年)
- 主な訳書 『子どもたちの100の言葉-レッジョ・エミリアの幼児教育』(共訳、世織書房、2001年)、『エドワード・スタイケン写真集成』(岩波書店、2013年)

## 地域における美術館の役割とビジョン

～テオ・ヤンセン展におけるアウトリーチ活動をととして～



大分市美術館  
館長  
すが あきら  
菅 章

### プロフィール

1953年大分市生まれ  
東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業  
鳴門教育大学大学院修士課程修了

- 受賞 第11回芸術評論募集 佳作 (美術出版社・1993年)、第28回教育美術賞・佐竹賞教育美術賞 (1993年)、彫刻の森美術館開館25周年記念彫刻評論 佳作賞 (1994年)
- 主な企画展 『ネオ・ダダ』APAN 1958-1998 (1998年)、『吉村益信の実験展』(2000年)、『村井進吾-思考する石』(2001年)、『アート循環系サイト』(2002年)、『磯崎新 形態と機能』(2004-2005年)
- 著書 『彫刻評論集』(共著・彫刻の森美術館・1995年)、『ZOKEI』(共著・六耀社・1997年)、『美術鑑賞宣言』(共編著・日本文教出版) (2003年)
- 所属 国際美術評論家連盟会員

参加費：無料 (事前申込が必要です) ※チラシ裏面が申込書になっています。

なお、講演会に参加いただいた方には、講演会終了後、倉敷市立美術館の展覧会を無料でご鑑賞いただけます。

申込  
方法

ファックス又はホームページから申し込いただけます。

ファックス / 078-291-1359 (※チラシ裏面の申込書をご利用ください)

ホームページ / <http://www.jb-honshi.co.jp/museum/summit/index.html>

せとうち美術館ネットワークのホームページにある申込フォームから申し込んでください。

**JB 本四高速**  
本州四国連絡高速道路株式会社

お問い合わせ先(サミット講演事務局)  
本州四国連絡高速道路(株)  
観光・お客様サービス室

TEL 078-291-1077  
(平日 9:00~17:30)

検索ワード

せとうち美術館ネットワーク

クリック





瀬戸内を代表する47の美術館が一斉に集う

# せとうち美術館サミット特別講演

# 申込書

## お申し込みFAX番号 078-291-1359

本州四国連絡高速道路(株) 観光・お客様サービス室 TEL 078-291-1077 (平日 9:00~17:30)

★FAXの方は氏名・同行者名・住所(代表者)・連絡先をご記入の上お申し込み下さい。定員(150名)に達した時点で締め切らせていただきます。

せとうち美術館ネットワークのホームページからも申し込いただけます。

<http://www.jb-honshi.co.jp/museum/index.html>

フリガナ		同行者	
氏名		氏名	
住所 (代表者)	郵便番号	—	
連絡先 (TEL等)			

ファックスで申込の方は、講演会当日、本申込書をご持参ください。

## せとうち美術館ネットワーク

Setouchi Museum Network

橋を渡ってふれあうアートの世界。

本四高速道路のサービスエリア、パークキングエリア、参加施設に設置されているリーフレット(スタンプラリー用紙)をゲットしてスタンプラリーに参加してください。

**実施期間**  
平成26年3月31日(月)まで

「アートを見よう。アートを語ろう」  
子どものアート感想文募集中!

**子どものアート感想文募集中!** ホームページにて作品掲載中!

小学5年~中学3年生が対象

**参加者全員へプレゼント**  
JB本四高速イメージキャラクター「せとうちわたるグッツ」

さらに ホームページ掲載者には作品を書いた施設のオリジナルグッズをプレゼント!

**特典1** 共通割引券で各施設を  
**お得に利用しよう!**

※割引券はリーフレットの中にあります。(切取り式) ※各施設の割引内容・特典はリーフレットをご覧ください。

使ってお得!!  
せとうち美術館ネットワーク  
**共通割引券**

**特典2** スタンプラリーで  
「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の  
オリジナルグッズを **もらおう!**

**A賞** 4県かつ8箇所以上のスタンプを集めると  
ご希望施設のオリジナルグッズを **必ずプレゼント!!**

**B賞** 4箇所以上のスタンプを集めると  
各施設のオリジナルグッズひとつを **抽選でプレゼント!**

計250個を応募者の中から抽選

「美術館に行こう。」  
私の美術館体験記募集中!

**私の美術館体験記募集中!** 「ちよっと心に残ったいい話」をご投稿ください。

**文章部門**  
「せとうち美術館ネットワーク」に参加している美術館を訪れた際のすてきな経験、楽しいお話など、「美術館に行きたくなくなるような、ちよっと心に残ったいい話」をご投稿ください。

**写真部門**  
「せとうち美術館ネットワーク」に参加している美術館を訪れた際に撮影したすてきな写真、美術館に行きたくなくなるような写真をご投稿ください。

★ホームページ掲載者のうち、優秀作品には、投稿を頂いた施設のオリジナルグッズをプレゼント!!!

